北九州市人口 89万6451人（男42万4430人/女47万2021人）、世帯数 43万9350世帯
小倉北区人口 17万9506人、世帯数9万9285世帯（令和8年10月1日現在）


あさの汐風公園の風景

小倉織

11/15 2026 令和8年 こくら北

編集 小倉北区役所総務企画課 ☎582・3339 FAX581・5496

ホームページ　Instagram　Facebook

●時間は24時間表記。
●料金について記載のない催しは入場無料（参加無料）。
●はがき・往復はがき・電子申請の応募方法は11ページを参照。
申＝申し込み　問＝問い合わせ
共通＝共通の内容　担＝市の担当課
ネット＝ネット窓口（電子申請）

無料相談

法律人権相談　弁護士か人権擁護委員が応じます。11月26日㈬13時30分～16時30分、小倉北区役所で。先着16組。申11月25日8時30分から小倉北区役所総務企画課☎582・3339へ。

保健福祉無料相談

❶高齢者・障害者あんしん法律相談
弁護士が応じます。12月10日㈬13～17時。対象はおおむね65歳以上の高齢者や障害のある人と家族など。定員8組。

❷アルコール相談　酒害相談員が応じます。12月10日㈬13時30分～15時30分。対象はお酒の問題で困っている人や家族。定員2組。

❸こころの健康相談　精神科医が応じます。12月10日㈬13時30分～15時30分。対象は精神疾患に関する相談がある人。定員2組。

❹高齢者等住宅相談　介護の必要な高齢者や障害のある人などのための住まいづくりや住宅改造など。随時。

共通小倉北区役所で。申❷❸は12月4日、❶は7日まで、❹は事前に小倉北区役所「高齢者・障害者相談」コーナー☎582・3430へ。

健康ひろば

❶食生活相談　栄養士が応じます。12月4日㈮。対象は64歳以下。

❷食卓相談　栄養士が応じます。12月7日㈪。対象は65歳以上。

共通10、11、13、14時の4回。小倉北区役所で。定員各時間2人。申❶は12月1日、❷は2日までに小倉北区役所健康相談コーナー☎582・3440へ。

室町観月会

ステージライブや天体観測、室町屋台村など。11月21日㈯17～21時、常盤橋室町広場（室町二丁目）で。荒天中止。問室町地区活性化自治連絡協議会商業部☎961・1077へ。担小倉北区役所コミュニティ支援課☎582・3337。

ボルクバレット フットサル教室イベント

プロフットサルチーム・ボルクバレット北九州の選手と一緒にイベントを行います。12月5日㈯14～16時、小倉北体育館（三郎丸三丁目）で。対象は小学3年生以下と保護者。先着15組。申11月18日から同体育館☎923・0823へ。

区民文化祭

バレエ発表会　12月5日㈯16～18時30分、北九州芸術劇場大ホール（リバーウォーク北九州6階）で。入場料無料（事前配布の入場整理券が必要）。問小倉北区役所コミュニティ支援課☎582・3322へ。

市民公開講座「帯状疱疹を知ろう!」

小倉第一病院皮膚科部長・大森俊さんによる講話。12月6日㈰10～12時、小倉第一病院で。定員50人。申11月30日までに小倉第一病院のホームページ「市民公開講座のご案内」からWeb申し込みか往復はがき（2人まで）に基本事項を書いて同病院（〒803-0846小倉北区下到津一丁目12-14、☎582・7730）へ。担保健福祉局地域医療課☎582・2678。

地域交流センターの講座

❶北方（〒802-0841小倉南区北方三丁目31-1、☎931・6594）　▶はじめての護身エクササイズ=12月19日～来年3月20日のおおむね毎週土曜日（全12回）13時30分～15時。対象は小学生以上の女性と小学生男子。定員15人　▶大人の硬筆=来年1月8日～2月12日の毎週金曜日（全6回）10～12時。対象は18歳以上（高校生は除く）。定員10人。教材費600円。

❷山田（〒803-0861小倉北区篠崎五丁目9-1、☎581・4159）

しめ縄作り　12月24日㈬13時30分～15時30分。対象は18歳以上。定員12人。材料費1200円。エプロン、はさみが必要。

❸下富野（〒802-0023小倉北区下富野五丁目17-17、☎521・3266）

パソコン　いずれも来年1月8～29日の毎週金曜日（全4回）。▶パソコンの困りごと=10～12時　▶エクセル初級=13時30分～15時30分。❸の共通対象は文字入力などパソコンの基本操作ができる18歳以上。定員各講座9人。資料代800円。

共通申講座ごとに往復はがき（1人だけ）に基本事項を書いて11月30日までに各センターへ。

アライグマが増えてきています

市内では特定外来生物に指定されている「アライグマ」による被害（家屋への侵入やペット、栽培作物への被害）相談が増えてきています。

アライグマは尻尾がしましまなのが大きな特徴で、見た目はかわいいですが、とても凶暴なので絶対に近寄らないようにしましょう。



●アライグマの被害防止対策3カ条

①餌になるものをなくす（ペットの餌や生ごみを放置しない）

②住む場所を与えない（家屋の隙間をなくす）

③捕獲する

※被害防止のために捕獲する場合は市の許可が必要です。市では捕獲許可を受けた市民に専用の小型箱わなを無料で貸し出しています。

問産業経済局鳥獣被害対策課☎582・2269へ。
担小倉北区役所総務企画課☎582・3339。

▲アライグマの被害対策、箱わなの貸し出しに関することはコチラ

小倉北防災シリーズ ～家の中の安全対策について

災害時は、安全なはずのわが家が「危険な場所」に変わる恐れがあります。地震による家具の転倒や台風によるガラスの飛散など、けがの危険性を高めるだけでなく、避難の妨げにもなります。わが家を安全な場所にするため、下記の点について日頃から安全対策に努めましょう。

①出入り口や通路に物を置かない、寝室には背の高い家具を置かない

避難の妨げになるような場所に物を置かない。また、就寝中に倒れた家具の下敷きにならないよう、なるべく背の高い家具は置かず、家具が倒れたときに備えて、置く場所や向きも考慮する。

②家具を固定する、重いものは下に収納する

転倒防止のため、突っ張り棒などの防災用品を活用し、家具を固定する。また、重心を安定させるため、重いものは下に収納する。

③家具の少ない避難スペースを作る

押し入れなどの収納スペースを活用することで家具を減らして、いざというとき、家の中で避難できるような安全なスペースを確保する。

問小倉北区役所コミュニティ支援課☎582・3089へ。

広告の申し込みは㈱キョウエイアドインターナショナル 0120・609・450まで。　※広告内容と北九州市とは直接関係ありません。

VEGETABLE OIL INK
リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
本紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。